

千葉県議会議員

小宮清子のさわやかメール

小宮清子県議会報告版

事務所 流山市平和台2-4-3 広葉ビル201 TEL・FAX04-7159-3781

E-mail hikomiya538@coral.plala.or.jp URL komiyakiyoko.blog46.fc2.com

No.54

2012年

命・くらし・人権を守る

2012年が始まりました。昨年3月11日の東日本大震災による津波、液化化、そして福島第一原子力発電所事故による放射能によるくらし、雇用、地域の破壊からの立ち直りの先行きはまだ見えません。加えて、ますます深刻となる高齢者の介護問題、医師・看護師の確保と医療の充実、若者・女性・高齢者など、どの世代にとってもきびしい雇用状況、児童虐待・障がい者虐待・DVなど人権にかかわる問題等、千葉県政、課

題山積です。2012年 命・くらし・人権を守る”を活動の基本とします。特に放射能の問題については、これから何十年向きあっていく課題であり、いつ、どこに、どのような形で放射能の影響があらわれるのか予想もつかない中で、生活していかねばなりません。だからこそ、脱原発を訴え活動を進めます。そして、今年も放射能問題に危機感のない森田県政をチェックしていきます。

要望1位は「災害から県民を守る」

平成23年度県政に関する世論調査の報告書ができました。3月11日の大震災を経験した後の調査であり、調査時期は23年8月11日～8月31日です。県政への要望の第1位は「災害から県民を守る」です。2位は「高齢者福祉を充実する」3位は「食品の安全を守る」4位は「東京電力福島第一原子力発電所事故の影響から県民を守る」です。1位の具体的要望事故を見ると「災害時の支援、救援活動」が最も多く、ついで「災害対応マニュアルの作成・防災マップ等の公表」でした。

2位の高齢者福祉充実の具体的な要望事項のトップは「施設・在宅の介護サービスの充実」です。ますます高齢化する千葉県。そのスピードは埼玉県について全国道府県中2位。特別養護老人ホームへの入所待機の問題、在宅での老々介護の問題等、介護をめぐる状況はますますきびしくなっています。

が計上されていること。この二点を主な理由として反対。給食の食材チェックへの体制を整えようとするとりくみはありますが、この間指摘し続けてきた子ども、若い女性を中心にした健康チェック体制が全く模索されていません。ホールボディカウンターのチェック、尿・血液検査、甲状腺のエコーチェックなど健康チェックのあり方を今すぐ検討しはじめるべきです。

4位の放射能の問題では具体的な要望事項の1位は「きめ細かな測定の実施及び測定結果の公表」です。この県民要望の声をしっかりと受け止めて、議会活動、地域活動に力を注ぎます。

今、補正予算でなにをするべきか放射能への対応をしっかりと12月定例県議会に提案された補正予算は①放射能対策としての県のとりくみに「健康チェック体制」をつくるべきであるが、全く取り組む姿勢がないこと②圏央道の直轄負担金12億円

この県民要望の声をしっかりと受け止めて、議会活動、地域活動に力を注ぎます。

圏央道が国の三次補正で出された理由は「災害時に広域的な幹線道路網として機能する道路を整備する」災害時に首都機能をバックアップできる迂回路として効果的な圏央道の建設促進です。大規模な道路づくりより今震災後やらなければならない事は他にたくさんあります。病院の耐震化、ガレキ処理、放射能対策、健康チェック等々、これからの日本社会の進むべき道への選択を見あやまってはなりません。

無料法律相談

一人で悩まずご相談下さい

毎月第4土曜日 午後2時～4時

平和台2-4-3 社民党事務所

(できましたら事前にご連絡下さい)

相談日以外でも弁護士への相談を受け付けます。

法律相談

法律を必要とするどのような問題にでも直接弁護士が相談に応じます

市民相談

福祉、教育、環境、地域の諸問題など

問合せ先

04-7159-3781 (社民党事務所)

090-8431-8107 (小宮携帯)

(小宮携帯)